

第35期長崎県社会教育委員紹介

所属 学習室 まなびの杜

氏名 梅木澤 茂（ニックネーム「梅太郎」）

主な活動

人権同和教育指導者としての学びを素地として、メディア安全指導員、ながさきファミリープログラムファシリテータ、家庭教育アドバイザーなどの役目をいただき、人権感覚を大切にしながら活動を続けています。また、地域の小学校で「じいじ読みボラ」もさせてもらっています。日々学びと発見の連続です。

各地区の様々な活動のいいところを、どんどん吸収して、自身の活動の幅を目いっぱい広げていきたいと思い、県内の社会教育の場面にできるだけ参加させてもらっています。見かけたら声をかけてくださいね！



【乳幼児：家庭教育講話】



【情報モラル講演】

社会教育に対する思い

「できることから始めよう！」と思って飛び込んだ社会教育の世界。毎回新しい出会いや知識が得られ、学び続ける喜びを感じています。

私の社会教育との出会いは、家庭教育からでした。学習塾で指導している子どもの保護者様と面談をしていく中で感じていた、子育て中の「不安」や「不満」を、どのように解消させていくか。また、現代の希薄な人間関係をどのように埋めていくか。そのようなことを考えていた矢先に「ながさきファミリープログラム」と出会いました。「自分だけではない」という安心感を伝えられる素晴らしいプログラムを長崎県は策定しています。そこから、「自分のできることから始めよう！ 一歩一歩進んで行こう。」という思いを抱いて、様々な場面で活動を続けています。

学びは一生涯続けていけます。終わりはありません。ひたむきにひたすらに「地域のちょっとお節介なオジサン」として「子どもの笑顔」を目的とした日々を送っていきたいと思っています。